

第168回実践勉強会 実施レポート

共催

東和薬品株式会社

大田区薬剤師会

参加者 66 名

日時：2024 年 12 月 11 日(水)19:45～21:15

『 関節リウマチにおける薬物治療』

演者：フォレスト内科リウマチ科クリニック

院長 高橋 広行 先生

質疑応答

Q：MTX の患者でカフェインの服用が制限があると思うが、先生のお考えはありますか。

A：カフェインの接種は、リウマチのリスク因子となるため服薬の有無に関わらず控えたほうが良い。

Q：結核の再燃など薬局でチェック点や受診勧告で注意点はありますか。

A：クリニックで既往があるかなど調査するが、戦後暴露歴がある患者もいるので患者さんとコミュニケーションと取る中で、結核の方と接触があったかなどヒアリング。

Q：タクロリムスの併用注意でクラリスロマイシンあるのですが、他の病院で風邪でクラリスロマイシンが追加になった患者はそちらの病院に問い合わせしてよいでしょうか。

A：処方医へ確認しフィードバックするべき。

Q：40 年近く MTX を飲んでいる患者様、食事をとれなくなりました。

A：MTX による消化器症状が出てきたなど、様々な可能性が推測される。

腎機能のチェック、他の副作用が出ている可能性もあるので処方医へフィードバックすべき。

Q：何を食べても下痢、腸管に影響はありますか

A：MTX の場合：一概には言えないが消化器症状が出た場合は薬剤の影響を疑う。状況を処方医へフィードバックして頂く。

Q：LDH の上昇した場合はLPD を疑うということですが、どれくらいの上昇をいうのでしょうか？

A：今まで一定の水準で推移していた値が急激に変わったとき。200 程度が正常上限であるので、500、1000 と上がっていく場合はリンパ腫の可能性が高い。

Q：バクタは週二回と処方もあるのでありますが、先生は通常どのように処方されていますか

A：週に 0.5、1 錠で始めることが多い。添付文書ではないが週 1 錠で継続することが多い。

Q：PMR はどのような治療になりますか

A：ステロイド治療。いかに寛解導入したあとは減量していくかが重要。

Q：関節リウマチの服用するうえで指導すべきこと、注意することは

A：MTX の副作用には十分に注意すべき 消化器症状、口内炎は患者も気づきやすい症状
口内炎はあらゆる副作用の中で最初に表れる症状。

Q：女性の方でヘパーデン結節があるとおもいますが、治療されていますか

A：患者さんのバックグラウンドを確認したうえで治療にあたっている。

(例)高齢期がバックグラウンドの場合：漢方薬が有効。